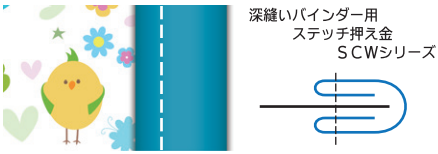
バインダー用深縫いステッチ押え金

ステッチ幅を広くして、カーブや身生地が厚くても
安定して縫えるバインダー用押え金

SCW シリーズ 深縫いバインダー用ステッチ押え金

ステッチ幅(※)が1.5mm～2.0mmのバインダー用の押え金です。

※ 四ツ折りパイピングでの例



ステッチ幅が1.5mm～2.0mmと深めに縫えるので、厚めの生地でも縫い目がギリギリになったり、縫い目が落ちてしまったりすることはありません。

※ ステッチ幅の詳細は、P.15の「縫製用語解説」をご覧下さい。

従来の押え金では、パイピングする際、特にカーブ部分などは身生地が厚ければ厚いほどステッチがずれてしまったり、外れてしまったり、縫製が困難でしたが、この押え金ではステッチ幅を深くしているため、安心して縫うことができるようになりました。

また、ガイド付きの押え金なので、直線もカーブも安定したステッチ幅を確保でき、スムーズなソーイングを楽しむことができます。

バインダー用の押え金なので、バインダーと針までの距離が限りなく近くにセッティングでき、安定した縫いが期待できます。

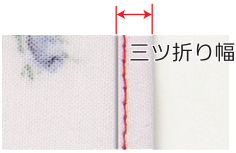
縫製用語解説

ステッチ幅
ガイドの部分から縫い目までの幅。

縫い代
縫い目から生地の端までの部分。

仕上がり幅
四ツ折りや二ツ折りにした時の仕上がりの幅。

三ツ折り幅
三ツ折りに仕上がった幅。



ボトム
押え金の、生地を押える部分。

身生地
バインダーでテープに巻かれる側の生地。